

## 先週の説教要旨

『二人の目は開け』井上隆晶牧師  
ルカ 24 : 13~17、25~35

①【聖霊によって聖書を読むこと】イエス様が復活した日、二人の弟子がエルサレムを後にして、エマオという村に向かって旅をしていました。弟子の名前は、クレオパとルカだと言われています。そこへイエス様が旅人の姿で近寄ってきて彼らと一緒に歩き始めたのですが、彼らの目は遮られていてイエス様だとは分かりません。イエス様は「歩きながらやり取りしているその話は何のことですか」(17節)と聞くと、二人は暗い顔をして立ち止まり、イエス様が殺されてしまったこと、三日目に墓に遺体がなかったこと、天使が現れ「イエス様は生きている」と言ったことなどを話しました。するとイエス様は弟子たちに「ああ、物分かりが悪く、心が鈍く預言者たちの言ったことすべてを信じられない者たち、メシアはこういう苦しみを受けて、栄光に入るはずだったのではないか」といわれ、「モーセとすべての預言者から始めて、聖書全体にわたり、ご自分について書かれていることを説明され」(25~27節)しました。「モーセとすべての預言者」というのは、旧約聖書のことです。つまり旧約聖書全体からメシアについて書かれている箇所を取り上げ、メシアは苦しみを受けて栄光に入ると書いてあり、その通りになったのではないかと説明されたのです。イエス様の聖書解釈です。それを聞いて二人の心は熱くなりました。後でその時のことを振り返り「聖書を説明して下さったとき、私たちの心は燃えていたのではないか」(24 : 32)と語り合っています。昔の教父たちは「私たちは似た者によって似た者を知るのです。」と良く言いました。神から出た言

葉は、同じ神でなければ分からないという意味です。では現代の私たちはどうしたら聖書が分かるのでしょうか。それは祈って聖霊を受ける事です。イエス様自身がはっきりこう言われました。「その方、すなわち真理の霊が来ると、あなたがたを導いて真理をことごとく悟らせる。」(ヨハネ 16 : 13) 聖書は、聖霊を持っている教師が手引きしなければなりません。同じ聖書を読んでいても、聖霊を持っていない教師が手引きすると、とんでもない解釈をします。

②【聖餐式によって目が開く】やがて彼らは目的の村につきますが、イエス様は「先へ行こうとされる様子だった」(ルカ 24 : 28) と書かれています。そこで二人は「一緒にお泊りください。そろそろ夕方になりますし、もう日も傾いていきますから」(29節)と無理に引き止めました。夕食の時のことです。「一緒に食事の席に着いた時、イエスはパンを取り、賛美の祈りを唱え、パンを裂いてお渡しになった。すると二人の目が開け、イエスだと分かったが、その姿は見えなくなった。」(30~31節)とあります。「パンを取り、賛美の祈りを唱え、裂き、渡す」この四つの動作は聖餐式と同じです。聖餐によって彼らの目が開きます。

③【本当に主は復活なさった】彼らはすぐにエルサレムに引き返します。それは彼らが再び信仰の旅を始めたことを現しています。説教と聖餐という礼拝には人生をUターンさせる力があります。地へ落ちてゆく私たちを、天へ引き上げる力があります。エルサレムに帰ると、そこには 11 人の使徒と仲間たちの群れが待っていました。これは教会のひな形です。彼らは「本当に主は復活して、シモンに現れた」(34節)と証しをしていました。これが東方教会の復活祭の挨拶になってゆきます。「キリストは復活された!」「本当に(実に)主は復活され

# 週報

日本キリスト教団 都島教会

伝道所設立 1957 年 12 月 1 日 教会設立 2001 年 12 月 2 日  
〒534-0012 大阪市都島区御幸町 2-6-17

TEL06-6922-1120 FAX06-6922-1120

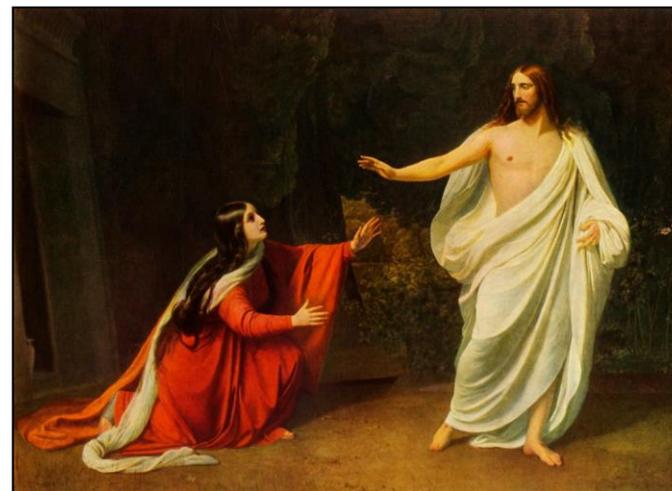
Eメールアドレス : [miyakoch@eagle.ocn.ne.jp](mailto:miyakoch@eagle.ocn.ne.jp)

ホームページアドレス : <https://miyakojima-church1.com>

郵便振替 00920-4-1442 日本基督教団都島伝道所

主任牧師 井上隆晶

2025年5月11日 No.1819



《マグダラのマリアと復活された主》

## 都島教会の 2025 年度の宣教方針

標語 《会堂建築の準備をしよう》

聖句 「主御自身が建ててくださるのでなければ、家を建てる人の労苦はむなし。」(詩編 127 : 1)

### 2025 年度の目標

- 1 毎週礼拝を守り、礼拝出席平均 28 名を目指します。
- 2 一年間に一人を礼拝にお誘いします。
- 3 信徒の交わりを大切にします。
- 4 会堂建築のための具体的な準備を進めます。